

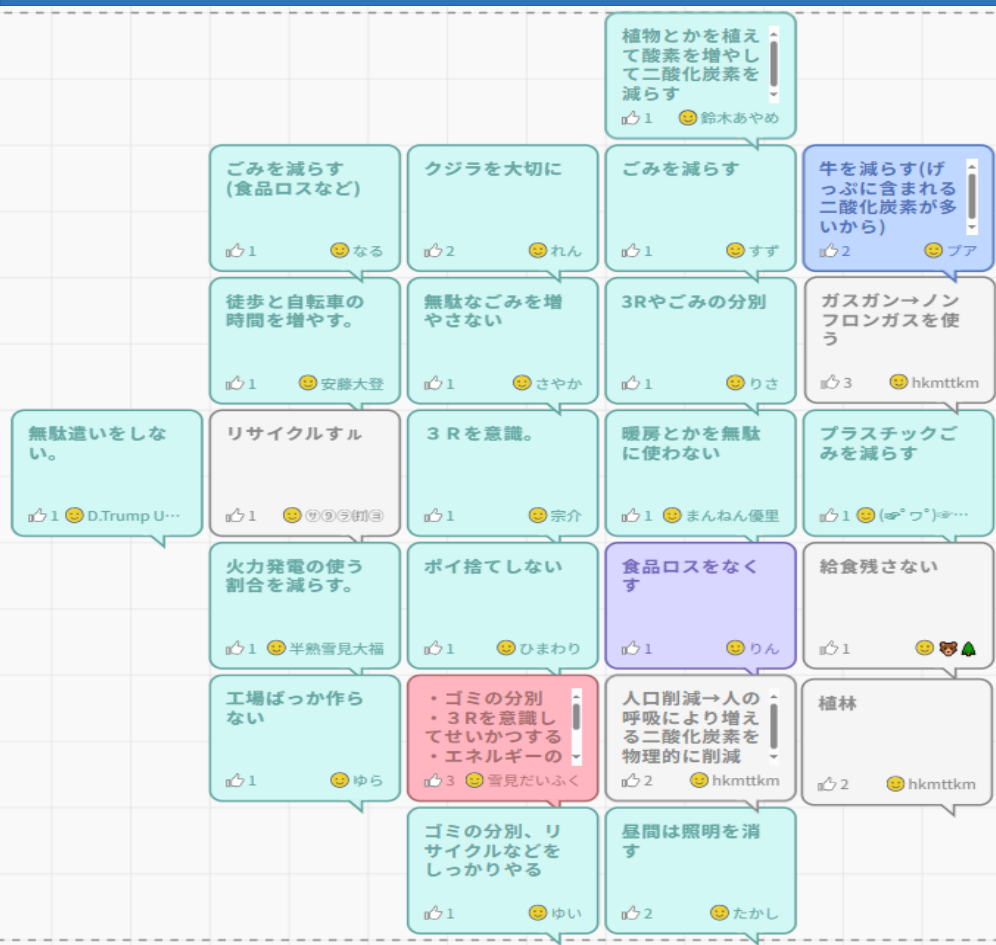
3 学年・社会科・公民的分野「公害の防止と環境保全」

ICTの活用場面

「ふきだしくん」を活用した、意見・情報の共有

ICTの活用場面

「ふきだしくん」を活用した、意見・情報の共有



<状況場面>

- ・ 1967年の新聞（高度経済成長）を読み、経済発展を遂げる一方で、公害等の弊害があったことを再確認する。（光と影）
- ・ 普段、私たちが使っている「製品」は、自然破壊に間接的に関わっている場合があることを知る。（森林伐採や環境汚染、児童労働等）
- ・ 「環境保全のために普段の暮らしの中で出来ること」について考える。

【視点】①地球温暖化 ②海や森を守る

③資源の持続可能な利用を進める ④野生生物を守る

- ・ ワークシートに意見を書きだし思考を整理してから「ふきだしくん」で意見を共有している。

<効果>

- ・ 自分自身の意見を即座に共有することができる。
- ・ 「いいね」機能を活用し、意見を認め合うことができる。
- ・ 他者の「考え方」を知り、様々な視点をもつことができる。

<生徒の感想>

- シェアしやすく、友達の意見が知れて面白い。
- 自分自身の行動が、環境破壊に繋がる可能性があることを知った。
- タイムレスで情報交換ができて良い。
- スーパーマーケットのリサイクルボックスに行ってみようと思った。

- <状況場面>**
- ・ 1967年の新聞（高度経済成長）を読み、経済発展を遂げる一方で、公害等の弊害があったことを再確認する。（光と影）
 - ・ 普段、私たちが使っている「製品」は、自然破壊に間接的に関わっている場合があることを知る。（森林伐採や環境汚染、児童労働等）
 - ・ 「環境保全のために普段の暮らしの中で出来ること」について考える。
- 【視点】①地球温暖化 ②海や森を守る**
- ③資源の持続可能な利用を進める ④野生生物を守る**
- ・ ワークシートに意見を書きだし思考を整理してから「ふきだしくん」で意見を共有している。
- <効果>**
- ・ 自分自身の意見を即座に共有することができる。
 - ・ 「いいね」機能を活用し、意見を認め合うことができる。
 - ・ 他者の「考え方」を知り、様々な視点をもつことができる。
- <生徒の感想>**
- シェアしやすく、友達の意見が知れて面白い。
 - 自分自身の行動が、環境破壊に繋がる可能性があることを知った。
 - タイムレスで情報交換ができて良い。
 - スーパーマーケットのリサイクルボックスに行ってみようと思った。

<状況場面>

- ・ 1967年の新聞（高度経済成長）を読み、経済発展を遂げる一方で、公害等の弊害があったことを再確認する。（光と影）
- ・ 普段、私たちが使っている「製品」は、自然破壊に間接的に関わっている場合があることを知る。（森林伐採や環境汚染、児童労働等）
- ・ 「環境保全のために普段の暮らしの中で出来ること」について考える。

【視点】①地球温暖化 ②海や森を守る

③資源の持続可能な利用を進める ④野生生物を守る

- ・ ワークシートに意見を書きだし思考を整理してから「ふきだしくん」で意見を共有している。

<効果>

- ・ 自分自身の意見を即座に共有することができる。
- ・ 「いいね」機能を活用し、意見を認め合うことができる。
- ・ 他者の「考え方」を知り、様々な視点をもつことができる。

<生徒の感想>

- シェアしやすく、友達の意見が知れて面白い。
- 自分自身の行動が、環境破壊に繋がる可能性があることを知った。
- タイムレスで情報交換ができて良い。
- スーパーマーケットのリサイクルボックスに行ってみようと思った。

<状況場面>

- ・ 1967年の新聞（高度経済成長）を読み、経済発展を遂げる一方で、公害等の弊害があったことを再確認する。（光と影）
- ・ 普段、私たちが使っている「製品」は、自然破壊に間接的に関わっている場合があることを知る。（森林伐採や環境汚染、児童労働等）
- ・ 「環境保全のために普段の暮らしの中で出来ること」について考える。

【視点】①地球温暖化 ②海や森を守る

③資源の持続可能な利用を進める ④野生生物を守る

- ・ ワークシートに意見を書きだし思考を整理してから「ふきだしくん」で意見を共有している。

<効果>

- ・ 自分自身の意見を即座に共有することができる。
- ・ 「いいね」機能を活用し、意見を認め合うことができる。
- ・ 他者の「考え方」を知り、様々な視点をもつことができる。

<生徒の感想>

- シェアしやすく、友達の意見が知れて面白い。
- 自分自身の行動が、環境破壊に繋がる可能性があることを知った。
- タイムレスで情報交換ができて良い。
- スーパーマーケットのリサイクルボックスに行ってみようと思った。

- <状況場面>**
- ・ 1967年の新聞（高度経済成長）を読み、経済発展を遂げる一方で、公害等の弊害があったことを再確認する。（光と影）
 - ・ 普段、私たちが使っている「製品」は、自然破壊に間接的に関わっている場合があることを知る。（森林伐採や環境汚染、児童労働等）
 - ・ 「環境保全のために普段の暮らしの中で出来ること」について考える。
- 【視点】①地球温暖化 ②海や森を守る**
- ③資源の持続可能な利用を進める ④野生生物を守る**
- ・ ワークシートに意見を書きだし思考を整理してから「ふきだしくん」で意見を共有している。
- <効果>**
- ・ 自分自身の意見を即座に共有することができる。
 - ・ 「いいね」機能を活用し、意見を認め合うことができる。
 - ・ 他者の「考え方」を知り、様々な視点をもつことができる。
- <生徒の感想>**
- シェアしやすく、友達の意見が知れて面白い。
 - 自分自身の行動が、環境破壊に繋がる可能性があることを知った。
 - タイムレスで情報交換ができて良い。
 - スーパーマーケットのリサイクルボックスに行ってみようと思った。

<状況場面>

- ・ 1967年の新聞（高度経済成長）を読み、経済発展を遂げる一方で、公害等の弊害があったことを再確認する。（光と影）
- ・ 普段、私たちが使っている「製品」は、自然破壊に間接的に関わっている場合があることを知る。（森林伐採や環境汚染、児童労働等）
- ・ 「環境保全のために普段の暮らしの中で出来ること」について考える。

【視点】①地球温暖化 ②海や森を守る

③資源の持続可能な利用を進める ④野生生物を守る

- ・ ワークシートに意見を書きだし思考を整理してから「ふきだしくん」で意見を共有している。

<効果>

- ・ 自分自身の意見を即座に共有することができる。
- ・ 「いいね」機能を活用し、意見を認め合うことができる。
- ・ 他者の「考え方」を知り、様々な視点をもつことができる。

<生徒の感想>

- シェアしやすく、友達の意見が知れて面白い。
- 自分自身の行動が、環境破壊に繋がる可能性があることを知った。
- タイムレスで情報交換ができて良い。
- スーパーマーケットのリサイクルボックスに行ってみようと思った。

- <状況場面>**
- ・ 1967年の新聞（高度経済成長）を読み、経済発展を遂げる一方で、公害等の弊害があったことを再確認する。（光と影）
 - ・ 普段、私たちが使っている「製品」は、自然破壊に間接的に関わっている場合があることを知る。（森林伐採や環境汚染、児童労働等）
 - ・ 「環境保全のために普段の暮らしの中で出来ること」について考える。
- 【視点】①地球温暖化 ②海や森を守る**
- ③資源の持続可能な利用を進める ④野生生物を守る**
- ・ ワークシートに意見を書きだし思考を整理してから「ふきだしくん」で意見を共有している。
- <効果>**
- ・ 自分自身の意見を即座に共有することができる。
 - ・ 「いいね」機能を活用し、意見を認め合うことができる。
 - ・ 他者の「考え方」を知り、様々な視点をもつことができる。
- <生徒の感想>**
- シェアしやすく、友達の意見が知れて面白い。
 - 自分自身の行動が、環境破壊に繋がる可能性があることを知った。
 - タイムレスで情報交換ができて良い。
 - スーパーマーケットのリサイクルボックスに行ってみようと思った。

<状況場面>

- ・ 1967年の新聞（高度経済成長）を読み、経済発展を遂げる一方で、公害等の弊害があったことを再確認する。（光と影）
- ・ 普段、私たちが使っている「製品」は、自然破壊に間接的に関わっている場合があることを知る。（森林伐採や環境汚染、児童労働等）
- ・ 「環境保全のために普段の暮らしの中で出来ること」について考える。

【視点】①地球温暖化 ②海や森を守る

③資源の持続可能な利用を進める ④野生生物を守る

- ・ ワークシートに意見を書きだし思考を整理してから「ふきだしくん」で意見を共有している。

<効果>

- ・ 自分自身の意見を即座に共有することができる。
- ・ 「いいね」機能を活用し、意見を認め合うことができる。
- ・ 他者の「考え方」を知り、様々な視点をもつことができる。

<生徒の感想>

- シェアしやすく、友達の意見が知れて面白い。
- 自分自身の行動が、環境破壊に繋がる可能性があることを知った。
- タイムレスで情報交換ができて良い。
- スーパーマーケットのリサイクルボックスに行ってみようと思った。

- <状況場面>**
- ・ 1967年の新聞（高度経済成長）を読み、経済発展を遂げる一方で、公害等の弊害があったことを再確認する。（光と影）
 - ・ 普段、私たちが使っている「製品」は、自然破壊に間接的に関わっている場合があることを知る。（森林伐採や環境汚染、児童労働等）
 - ・ 「環境保全のために普段の暮らしの中で出来ること」について考える。
- 【視点】①地球温暖化 ②海や森を守る**
- ③資源の持続可能な利用を進める ④野生生物を守る**
- ・ ワークシートに意見を書きだし思考を整理してから「ふきだしくん」で意見を共有している。
- <効果>**
- ・ 自分自身の意見を即座に共有することができる。
 - ・ 「いいね」機能を活用し、意見を認め合うことができる。
 - ・ 他者の「考え方」を知り、様々な視点をもつことができる。
- <生徒の感想>**
- シェアしやすく、友達の意見が知れて面白い。
 - 自分自身の行動が、環境破壊に繋がる可能性があることを知った。
 - タイムレスで情報交換ができて良い。
 - スーパーマーケットのリサイクルボックスに行ってみようと思った。